

かもう公民館 図書室だより

平成27年度 7月号
蒲生公民館図書室 ☎52-1771

7月 (文月 ふみづき)

七夕はかつて、旧暦7月7日(現在の8月頃)に行われていた行事。そろそろ秋...という初秋の時期です。その頃の季節に合わせてお祭りができるように、との考えから、「月遅れの七夕」として、ひと月遅い8月7日に七夕行事を行う地域も多いようです。(参考資料「なごみ歳時記」)



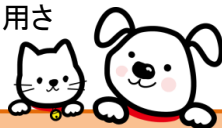
平成 27 年度 課題図書のお知らせ

いよいよ夏休み。今年も各読書感想コンクールの課題図書が決定しました。蒲生公民館図書室では、夏休み中特設コーナーを設け、以下の課題図書の貸出を行っています。



西日本読書感想画コンクール
青少年読書感想文全国コンクール
椋鳩十文学記念館賞全国読書感想コンクール

※課題図書は、夏休みの間たくさんの方に利用されます。返却期限を守ってご利用ください。



●7月カレンダー

休室日						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

開室日 : 火~日曜日
(月曜・祝日は休室)
開室時間 : 9:00~17:00
(12:00~13:00は休室)
貸出冊数 : 図書5冊・雑誌2冊
貸出期間 : 15日間



新着図書のご案内

※中央・加治木の本も予約できます。

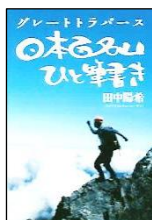
始良市立図書館ホームページ
<http://lib-airajp/>

「ちゃんぽん
食べたかっ！」
さだまさし 著



南日本新聞でも連載されていた、涙と笑い満載の自伝的青春小説。「佐田雅志」が「さだまさし」になるまでの、七転八倒のきらめく日々を描いた意欲作。

鹿児島県屋久島の宮ノ浦岳から北海道利尻島の利尻岳まで、日本百名山(累積標高差10万m)を大縦走。約7800kmに及んだ、前人未到の旅の記録。



「日本百名山ひと筆書き」
田中陽希 著

「子どもはみんな
問題児。」
中川李枝子 著



どの子どももみんな、すばらしい問題児。「ぐりとぐら」の生みの親である中川李枝子さんが、子育てに悩むお母さんたちに贈る、心がほぐれる45のメッセージ。

一般書

「平常心のコツ」 植西聰
「家族よ、ポケと闘うな！」 長尾和宏
「日本の刀剣」 榎出版社
「ニューヨークみたいなカフェごはんレシピ」 堤人美
「小説 土佐堀川」 古川智映子
「ラプラスの魔女」 東野圭吾

児童書

「12にんのいちにち」 杉田比呂美
「ふしぎなともだち」 たじまゆきひろ
「かいけつゾロリのめいろ&パズル200連発」 原ゆたか

今月の特設展示コーナー

【猫本特集】

いま猫に関する本・猫本がブームのようです。かわいい外見と自由気ままな性格で、多くの作家を魅了してきた猫。そんな猫たちの魅力がたっぷり詰まった本を特集します。



様々な猫の物語をお楽しみに♪

蒲生公民館図書室利用者 おすすめの本

*「900回のありがとう
筋萎縮症とたたかう少年と先生の記録」
綾野まさる 著



筋萎縮症とたたかう少年・純君と、担任の山本先生の物語です。純君は先生との交換日記で、「雑草はいいなあ。ふまれてもふまれてもまた生き返ることができるのに、人間は一度だけ。ぼくも雑草になりたい」という言葉を書きます。これに対する先生の答えに、私は心を打たれました。純君の日記の終わりには、毎日「先生ありがとう」とあります。人に優しく、自分に厳しく、思いやりの心が大切だと改めて思う一冊です。(蒲生町・75歳 女性)